

ことしの仕事 2021

斜 里 町 予 算 概 要

はじめに

町民のみなさまには、日ごろから斜里町のまちづくりにご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度は、瞬く間に世界中に拡散した新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。未だ収束を見通せないパンデミックは、様々な意味で社会全体を変容させつつあります。

斜里町においてもこれまでの人口減少、少子高齢化による社会構造の変化への対応に加えて、新型コロナウイルスの流行による社会の変容に対しどのように対応していくのかが問われています。構造変化が一層進む中でも、いち早く個人、地域、世代、産業の関係性を組み立てなおし、持続可能な地域社会に再構築する必要があります。

これらの課題、難局を乗り越えるためには、行政のみならず、町民の皆さまのご理解とまちづくりへの積極的な参画なしには実現し得ません。わたしは町長就任以来、一貫して町政運営に大切なものは、町民の皆さまとの信頼と考え、町政に対する多くの声をお聴きし対話する中で、協働のまちづくりを進めてまいりました。町民の皆さまと行政がより強くがっちりとスクラムを組みながら、「強い一次産業」、「豊かな自然環境」といった斜里町の強みを生かし、更にその価値を高めてまいります。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

斜里町長 **馬 場 隆**

目 次

・令和3年度各会計の予算額……………	1
・一般会計の内訳……………	1
・一般会計歳出の内訳（性質別）……………	2
・借入金（地方債）の状況……………	2
・預貯金（基金）の状況……………	2
・令和3年度の主な事業	
1 自然と共に生きることができる住みよいまちをめざす	
人と自然が共生する豊かな環境づくりの推進…	3
持続的発展が可能な循環型社会づくりの推進…	3
2 足腰の強い産業をめざす	
力強い産業基盤の構築……………	4
知床しゃりの展開……………	5
担い手の育成と確保……………	5
3 快適なまちをめざす	
快適に暮らせる住環境の整備……………	6
快適に暮らせる社会基盤の整備……………	6
4 安全安心な暮らしをめざす	
命とくらしを守る防災体制の整備……………	7
水を守る安定した上下水道の整備……………	7
命を守る消防救急体制の充実……………	7
5 いきいきと自分らしく健やかに暮らせるまちをめざす	
いつも元気に安心して暮らせるまちの実現……	8
気持ちの通う高齢者福祉の充実……………	9
一緒に支え合う地域福祉の充実……………	9
希望を持って子育てできるまちの実現……………	10
6 心豊かにつながり学び合うまちをめざす	
地域とつながる学校教育の推進……………	11
地域を支え育てる人材の育成……………	12
地域を育む社会教育活動の推進……………	12
7 町民が主役になって住みよいまちをめざす	
地域が輝くつながりのあるまちの実現……………	13
社会変化に対応できる健康なまちの実現……………	13

令和3年度各会計の予算額

会 計 区 分		令和 3 年度	令和 2 年度	対前年比
一 般 会 計		84 億 350 万 4 千円	89 億 5,991 万 9 千円	△ 6.2%
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	17 億 5,631 万 8 千円	17 億 7,654 万 3 千円	△ 1.1%
	国立公園内森林保全事業	4,131 万 8 千円	3,855 万 5 千円	7.2%
	公 共 下 水 道 事 業	7 億 3,703 万 7 千円	7 億 2,674 万 2 千円	1.4%
	介 護 保 険 事 業（保 険）	12 億 7,835 万 9 千円	12 億 8,350 万 千円	△ 0.4%
	介護保険事業（サービス）	1,440 万 3 千円	2,084 万 4 千円	△ 30.9%
	後 期 高 齢 者 医 療	1 億 9,247 万 8 千円	1 億 8,552 万 2 千円	3.7%
	小 計	40 億 1,991 万 3 千円	40 億 3,170 万 6 千円	△ 0.3%
企業会計	病 院 事 業	16 億 2,338 万 7 千円	19 億 6,049 万 7 千円	△ 17.2%
	水 道 事 業	6 億 1,642 万 4 千円	5 億 6,423 万 5 千円	9.2%
	小 計	22 億 3,981 万 1 千円	25 億 2,473 万 2 千円	△ 11.3%
合 計		146 億 6,322 万 8 千円	155 億 1,635 万 7 千円	△ 5.5%

一般会計の内訳

歳 入（収 入）			
項 目	金 額	構成比	
町 税	17 億 3,167 万 8 千円	20.6%	
地 方 譲 与 税	1 億 5,027 万 2 千円	1.8%	
交 付 金	3 億 5,790 万 円	4.2%	
地 方 交 付 税	33 億 4,350 万 円	39.8%	
分担金及び負担金	5,527 万 3 千円	0.7%	
使用料及び手数料	2 億 2,051 万 8 千円	2.6%	
国 庫 支 出 金	5 億 2,618 万 3 千円	6.3%	
道 支 出 金	4 億 4,238 万 3 千円	5.3%	
財 産 収 入	2,584 万 3 千円	0.3%	
寄 附 金	4,087 万 円	0.5%	
繰 入 金	2 億 7,122 万 9 千円	3.2%	
繰 越 金	1 億 円	1.2%	
諸 収 入	1 億 7,105 万 5 千円	2.0%	
町 債	9 億 6,680 万 円	11.5%	
合 計	84 億 350 万 4 千円	100%	

歳 出（支 出）			
項 目	金 額	構成比	
議 会 費	7,534 万 8 千円	0.9%	
総 務 費	5 億 2,687 万 2 千円	6.3%	
民 生 費	15 億 3,635 万 6 千円	18.3%	
衛 生 費	12 億 555 万 7 千円	14.3%	
労 働 費	148 万 8 千円	0.0%	
農 林 水 産 業 費	5 億 283 万 9 千円	6.0%	
商 工 費	1 億 3,687 万 4 千円	1.6%	
土 木 費	9 億 3,786 万 5 千円	11.2%	
消 防 費	5 億 2,856 万 9 千円	6.3%	
教 育 費	7 億 5,400 万 1 千円	9.0%	
公 債 費	11 億 4,261 万 6 千円	13.6%	
職 員 給 与 費	10 億 5,411 万 9 千円	12.5%	
予 備 費	100 万 円	0.0%	
合 計	84 億 350 万 4 千円	100%	

一般会計歳出（支出）の内訳

* 性質別

項 目	内 容	金 額	構成比
人 件 費	職員の給料や手当、議員報酬などにかかる経費です。	16 億 1,324 万 7 千円	19.2%
物 件 費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費です。	12 億 9,725 万 4 千円	15.4%
維 持 補 修 費	公共施設の維持管理にかかる経費です。	1 億 7,978 万 6 千円	2.1%
扶 助 費	児童手当、障害者支援費など福祉や医療にかかる経費です。	6 億 7,534 万 2 千円	8.1%
補 助 費 等	一部事務組合や各団体への補助金などです。	15 億 1,033 万 7 千円	18.0%
投 資 的 経 費	公共施設の改修やまちの基盤整備にかかる経費です。	11 億 2,700 万 6 千円	13.4%
公 債 費	まちが借り入れた借金の返済金です。	11 億 4,261 万 6 千円	13.6%
積 立 金	まちの預貯金へ積み立てるお金です。	4,944 万 円	0.6%
貸 付 金	奨学金など、一時的に貸し付けるお金です。	1,631 万 2 千円	0.2%
繰 出 金	特別会計の収入を補うためのお金です。	7 億 9,116 万 4 千円	9.4%
予 備 費	緊急時のために備えているお金です。	100 万 円	0.0%
合 計		84 億 350 万 9 千円	100%

借入金（地方債）の状況

(町民一人当たり 162 万円)
(臨財債分を除く町民一人当たり 131 万円)

※臨財債（臨時財政対策債）

いわゆる赤字地方債であり、償還財源は 100% 地方
交付税で手当されることになっています。

* 令和 2 年度末（見込み）

区 分	金 額
一般会計（臨財債以外）	85 億 9,789 万 2 千円
一般会計（臨財債分）	35 億 6,191 万 6 千円
下水道会計	36 億 1,472 万 9 千円
水道事業会計	20 億 5,480 万 8 千円
病院事業会計	3 億 2,594 万 2 千円
合 計	181 億 5,528 万 7 千円

預貯金（基金）の状況

(町民一人当たり 20 万円)

※財政調整基金

予算編成などにおいて財源が不足する場合に取り崩
すことで財源を調整するための貯金です。

※減債基金

借入金（地方債）の返済に充てるための貯金です。

※特定目的基金

特定の事業の財源とするための貯金です。(14 基金)

* 令和 2 年度末（見込み）

区 分	金 額
財政調整基金	11 億 9,980 万 5 千円
減 債 基 金	3 億 3,667 万 8 千円
特 定 目 的 基 金	7 億 4,318 万 1 千円
合 計	22 億 7,966 万 4 千円

令和3年度の 主な事業

今年度の主な事業について、「第6次斜里町総合計画」の7つの基本目標に沿ってご紹介します。

今年も将来的な人口減少問題に対応するため、「雇用創出」「結婚・子育て」「住み続けたいまちづくり」の3つの分野の施策を重点事業として取組む予定です。

斜里町総合計画 基本目標 1

自然と共に生きることができる 住みよいまちをめざす

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
100 平方メートル運動の森・トラスト参加件数（累計）	16,458 件	21,214 件	25,000 件
住宅用太陽光発電システム導入台数（累計）	103 戸	163 戸	214 戸
ごみの排出量（年間）	5,295 t	☆4,035 t	4,380 t

人と自然が共生する 豊かな環境づくりの推進

しれとこ 100 平方メートル運動地 森林再生推進事業

1,760 万円

しれとこ 100 平方メートル運動地に原生的な森林生態系を復元するための現地作業を実施します。

持続的発展が可能な 循環型社会づくりの推進

新規 ごみ運搬車 購入事業

775 万円

廃棄物処理の運搬で使用するトラック、軽ダンプ車を各1台購入します。

新規 一般廃棄物 広域処理事業

356 万円

燃えないごみのうちゴム類など可燃性のもの 50t を大空町の焼却施設で処理することで、最終処分場の延命を図ります。

国立公園内自動車利用適正化対策事業

250 万円

国立公園への利用の集中による自然環境への影響や混雑の緩和、野生動物とのあつれきを解消するため、一定期間の自家用車の乗り入れを規制し、シャトルバスを運行します。



廃棄物処理事業

3 億 8,315 万円

- ・廃棄物収集事業（家庭から出された一般ごみや生ごみ等の収集を行います）… 9,201 万円
- ・廃棄物処理事業（一般ごみと粗大ごみからバイオ燃料を作り、その他は埋立てます）… 2 億 5,402 万円
- ・以久科処理施設管理事業（以久科処分場の水処理を行います）… 2,191 万円
- ・堆肥化処理事業（家庭や事業所から出された生ごみから堆肥をつくります。）… 1,521 万円

一般廃棄物処理基本計画策定事業

553 万円

基本計画が令和4年度に計画期間を終えるため、今後のごみ処理方式を含めた新たな計画を策定します。また、次期最終処分場の施設規模や構造などの考え方を示す、「一般廃棄物最終処分場基本構想」も策定します。

足腰の強い産業をめざす

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
農業生産額	103 億円	☆115 億円	100 億円
漁獲高	118 億円	53 億円	110 億円
観光消費額	124 億円	63 億円	160 億円

力強い産業基盤の構築

多面的機能支払支援事業

1 億 3,693 万円

農地法面の草刈りや水路の泥上げ、農道の路面維持などの農地周辺環境維持・保全のため、農業者による維持管理活動を支援します。



新規 みどり豊かな森林環境整備促進事業

999 万円

民有林の各種施業に対し、森林環境譲与税基金を活用して補助することで、森林整備の促進を図ります。



道営農道整備特別対策事業

2,750 万円

整備から 15 年が経過し、わだち掘れや舗装のひび割れが生じている豊倉 4 号の道路性能の回復を図ります。

病虫害まん延防止対策支援事業

690 万円

病虫害まん延防止対策として、でん粉原料用馬鈴しょの集荷を運送会社等への依頼に切り替えたことへの農協の行う支援事業に対して、補助金を交付します。

病虫害防除対策事業

464 万円

病虫害の侵入を防ぐため、啓発看板の設置や観光施設などにリーフレットを配置します。

道営地域用水環境整備事業

5,099 万円

網走、大空、清里、小清水、斜里の 1 市 4 町で、緑ダムの有する「包蔵水力」を活用した小水力発電施設を整備し、畑地かんがい施設の維持管理費の軽減をはかります。

町有林管理調査事業

183 万円

町有林の多くが伐期を迎えていることから、計画的な除間伐や主伐、伐採後の植栽・保育事業を進めるため、調査を行います。

鮭、日本一のまち PR 事業

30 万円

平成 15 年度から連続して日本一を続ける「鮭、日本一のまち」を PR に生かし、鮭の価値の向上を図ります。

拡充

さけ・ます自然産卵環境保全拡大事業

300 万円

自然産卵の環境を調査し、遡上の障害となっている落差を改善するなどにより資源の底上げと安定化を目指します。今年度は海別川への可搬式魚道設置試験を行います。

※ ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング事業
「鮭日本一のまちで、鮭が遡る川を復活させたいプロジェクト」



漁港整備事業

1,257 万円

国・道と連携して斜里漁港の護岸補修、知布泊漁港の岸壁補修を行い、両漁港の機能保全をはかります。

新規

事業継続緊急支援事業（繰越事業）

3,000 万円

コロナ禍により大きな影響を受けている町内事業者に対して、事業継続の下支えと資金繰り不安の解消に向けて緊急支援を行います（4～6月期）。

令和元年の事業収入規模など各種要件があります。

知床しゃりの展開

雇用創出

地場産業活性化チャレンジ事業

100 万円

町内の個人や企業が取り組む、地場産品の研究開発、販売促進、消費拡大事業などを支援します。

雇用創出

知床しゃりブランド推進事業

150 万円

斜里町の知名度の向上や、ブランドの販売促進をめざして、町の農林水産物や加工品など優れた商品を「知床しゃりブランド認証品」として認証し、情報発信します。

雇用創出

知床観光ブランディング強化事業

1,500 万円

「知床」の持つブランドの価値を高めるため、グラフィックの制作、トコさんグッズ開発、産業連携、写真イベントなどに取り組みます。

拡充

斜里町商工会助成事業 （知床しゃりビジネスサポート事業分）

140 万円

経営指導の専門コーディネーターによる相談体制の充実を図る事業を支援します。

担い手の育成と確保

雇用創出

テレワーク推進事業

686 万円

情報通信技術（ICT）を使い、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を可能とする「テレワーク」の推進をはかります。

結婚・子育て

農村後継者対策推進事業

80 万円

農村後継者が希望と誇りを持って農業に従事できるよう、パートナーづくりの機会を支援します。

拡充

地域おこし協力隊活用推進事業

4,998 万円

町の各事業に地域おこし協力隊を任用し、事業の推進をはかりつつ町への定住・定着を推進します。

☐ 情報発信
☐ 子育て支援
☐ 学校巡回司書

☐ 特別養護老人ホーム
☐ 地域プラットフォーム支援
☐ スポーツインストラクター

※ 地方版総合戦略事業区分 … 雇用創出・結婚・子育て・住み続けたいまちづくり

快適なまちをめざす

<主な成果指標>

	H25	R2 実績	R5 目標
公園施設長寿命化計画の進捗率	8.0%	54.9%	64%
橋梁長寿命化計画の進捗率	14.8%	25.9%	37%
町営住宅長寿命化計画に基づく建替、改修割合	11.2%	69.4%	77%

快適に暮らせる 住環境の整備

町営住宅改善事業・再生整備事業

7,252 万円

公営住宅等長寿命化計画に基づき、改修、整備を進めます。

- ・かえで東団地 8 号棟改修 … 3,740 万円
- ・ウトロ香川第 2 団地解体除却工事 … 3,512 万円

快適住まいのリフォーム事業

700 万円

住環境の整備や寒冷地向け住宅の普及促進のため、持ち家住宅や中古住宅などのリフォーム工事費の一部を支援します。

- ・一般世帯 … 工事費の 10% で 20 万円上限
※中古住宅購入改修・高断熱化住宅改修は 15% で 30 万円上限
- ・子育て世帯 … 工事費の 20% で 40 万円上限
※中古住宅購入改修に限る
※子育て世帯は出産予定者・中学生までの子どもがいる世帯

快適に暮らせる 社会基盤の整備

新規

中斜里農村公園改修事業

400 万円

中斜里保育所の園庭としても利用されている、公園の老朽化した木製遊具の改修と、滑り台の更新を行います。

橋梁長寿命化事業・三井橋改修事業

6,064 万円

橋梁の長寿命化をはかるため、計画的に老朽化の進んだ橋梁の改修を進めます。

- ・橋梁点検（16 橋）
- ・改修工事（東富士橋、三井橋）

道路整備事業

2 億 9,511 万円

- ・道路保全事業（舗装修繕） … 3,475 万円
以久科豊倉 6 号道路
- ・中斜里 6 号道路整備事業 … 2,502 万円
実施設計、土質調査、用地買収
- ・羅蒨道路整備事業 … 5,034 万円
道路改良、ボックスカルバート（1 基）など
- ・ウトロ環状道路整備事業 … 3,500 万円
歩道拡張工事・擁壁改修など
- ・地方道路長寿命化事業 … 1 億 5,000 万円
改良工事（6 路線）・舗装工事（1 路線）



ウトロ環状道路整備事業

※地方版総合戦略事業区分 … 雇用創出・結婚・子育て・住み続けたいまちづくり

安全安心なくらしをめざす

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
「ほっとメール@しゃり」の登録者数	1,900 人	☆4,624 人	2,500 人
下水道の水洗化率	87.8%	☆95.0%	90%
認定救命士（薬剤投与）資格者数	11 人	☆22 人	21 人

命とくらしを守る防災体制の整備

新規

総合防災訓練事業

62 万円

災害時の応急対策活動の強化と町民の皆さんの防災意識向上のため、3 年に 1 度の総合防災訓練を実施します。

○8 月 29 日（日） 9:00 ～ 14:00

○斜里中学校グラウンド・校舎・体育館（予定）



水を守る安定した上下水道の整備

水道施設の整備事業

1 億 3,826 万円

安全で安定した飲料水を供給するため、水道施設を整備します。

○老朽管更新

・中斜里東 1 線道路 … 3,000 万円

○浄水場の施設改良

・来運第一配水池（床防水塗装） … 2,500 万円

・香川配水池送水ポンプ場非常用発電機 … 2,398 万円

・水道施設監視装置 … 2,000 万円

○メータ器の更新 … 3,928 万円

下水道施設の整備事業

1 億 3,540 万円

・終末処理場設備の更新工事 … 9,220 万円

・ポンプ所の設備修繕など … 880 万円

・下水処理場の焼却炉、監視記録装置修繕など … 500 万円

新規・汚泥運搬車購入 … 2,240 万円

・汚水桝新設工事 … 700 万円

命を守る消防救急体制の充実

新規

はしご車整備事業

230 万円

ウトロ分署に配備しているはしご車の一部部品を交換するなど整備をはかります。

越川水道整備事業

2,500 万円

地域振興策として、配水池から越川橋までの配水管を計画的に更新します（事業計画の最終年）。

新規

消防車両購入事業

7,491 万円

大型水槽車を購入し、消防水利の不便地域などで効率的な消火活動ができるよう消防力を強化します。



斜里町総合計画 基本目標 5

いきいきと自分らしく 健やかに暮らせるまちをめざす

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
特定健診受診率	26%	24.0%	向上
いきいき百歳体操実施団体数	—	☆18 団体	15 団体
障がい福祉サービス利用者数	104 人	☆141 人	向上

いつも元気に安心して 暮らせるまちの実現

新規

医療機器更新事業

264 万円

老朽化した全自動血液凝固測定装置を更新します。

新規

国保病院病棟トイレ 環境整備事業（繰越事業）

685 万円

感染症の拡大防止や車イスでの利用に向けて、病棟中央・南側トイレ（男女2か所ずつ）の洋式化、トイレブースの拡張改修を行います。

人工透析患者送迎支援事業

521 万円

人工透析患者の方の町外医療機関（小清水赤十字病院）への送迎を支援します。

- ・介護タクシー運行 503 万円
- ・悪天候時のバス等運行 18 万円

健康意識向上事業

418 万円

町民が健康づくりに興味をもち、継続して健康行動に向かう動機づけとして、100 歳体操とウォーキングに「健幸ポイント」を付与します。また、禁煙治療費の半額を助成し、禁煙を促します。



妊産婦安心出産支援事業

160 万円

妊産婦健診などの受診にかかる経費の一部を北海道の助成に加えて上乗せ助成します。

- ※ 治療等の止むを得ない理由で、遠隔地の町外医療機関を受診する場合を含む（里帰り出産を除く）。

産婦健康診査・産後ケア事業

91 万円

産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産婦健康診査費用と産後ケア費用を助成します。

不妊治療助成事業

20 万円

特定不妊治療にいたる前の不妊治療への助成

- ・保険適用外の不妊治療に要した費用

北海道特定不妊治療費助成事業の上乗せ助成

- ・道の助成限度額を超えた額

※ いずれも1年度あたり5万円限度

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種体制確保事業 （繰越事業）

4,405 万円

新型コロナウイルス感染症の拡大抑止のため、町民への円滑なワクチン接種に向けて、必要な体制を整備します。

※ 地方版総合戦略事業区分 … 雇用創出・結婚・子育て・住み続けたいまちづくり

気持ちの通う高齢者福祉の充実

住み続けたい
まちづくり

地域公共交通活性化事業

1,382 万円

高齢者等の生活に必要な交通手段を確保するため、「地域公共交通活性化協議会」の事業を支援します。

＜主な事業内容＞

- ①市街地巡回バス（しゃりぐる）運行事業（斜里市街地）
- ②路線バス利用料金助成事業（ウトロ～斜里市街地）
- ③ハイヤー利用料金助成事業（郡部～斜里市街地）
- ④ハイヤー利用料金助成事業（ウトロ地域内）



高齢者生活支援事業

1,895 万円

- ・理美容サービス
- ・移送サービス
- ・除雪サービス
- ・布団乾燥サービス
- ・介護用品支給
- ・介護保険低所得利用者負担金軽減助成 など

新規

後期高齢者医療被保険者 人間ドック助成事業

141 万円

後期高齢者（75 歳以上）の人間ドックについて、これまでの広域連合による全額補助制度が廃止となったことから、令和 5 年度までの 3 年間一部補助を行います。

○自己負担額 3,000 円（国民健康保険と同額）

住み続けたい
まちづくり

介護従事者マンパワー確保事業

284 万円

介護・障がい福祉職場のマンパワーの確保と、在宅介護力の向上に向けて、事業を展開します。

- ・介護職員初任者研修の開催
- ・資格取得費の支援
- ・広報 PR 支援 など

新規

介護ボランティア 健康ポイント事業

54 万円

介護サービス事業者などで行ったボランティア活動に対し、1 回 1 時間あたり 100 ポイント付与し、ポテトカードポイントと交換します（上限 1 日 200 ポイント、年間 10,000 ポイント）。

- 話し相手、傾聴
- お茶出し、配膳等の手伝い
- 散歩・外出・施設内移動の軽微な補助
- 施設の清掃・花壇や畑仕事の手伝い
- 施設行事などの手伝い
- 趣味や特技を活かした活動（芸能披露など）
- レクリエーション等の指導・手伝い など

新規

認知症高齢者支援事業

92 万円

○認知機能検査費用助成事業

認知症の早期診断・早期対応をはかるため、65 歳以上の要介護認定を受けていない方を対象に、認知機能検査にかかる費用を助成します。

○認知症事故救済事業

事故救済制度に町が契約者として加入することで、認知症になっても安心して外出できる町を目指します。

一緒に支え合う地域福祉の充実

障がい者介護給付費 ・訓練等給付事業

3 億 1,326 万円

障がいのある方が、地域社会で自立した生活ができるように介護や訓練などの経費を支援します。

新規

基幹相談支援センター運営事業

332 万円

障害のある方やその家族の方の最初の相談窓口となる「基幹相談支援センター」を、網走、大空、清里、小清水、斜里の 1 市 4 町で共同設置します。

希望を持って子育てできるまちの実現

保育所・仲よしクラブ（学童保育）・子育て関連施設の運営

常設保育所	1 億 1,526 万円	へき地保育所	8,019 万円
仲よしクラブ	3,924 万円	児童館	1,089 万円
子育て支援センター	405 万円	子ども通園センター	1,608 万円

＜常設保育園（2 か所）＞ ・双葉 ・はまなす

＜へき地保育所（4 か所）＞

・中斜里 ・ウトロ ・朱円 ・以久科

＜仲よしクラブ（3 か所）＞・斜里 ・朝日 ・ウトロ

＜児童館（あそぼっくる）＞

遊びを通じて子どもたちを健全に育てるための施設です。

＜子育て支援センター＞

育児不安や悩みを持つ家庭への助言や、保護者同士の情報交換・交流を行い、地域の子育てを応援します。

＜斜里地域子ども通園センター＞

関係機関と連携しながら、発達に関する相談や個別的な発達支援が必要な児童の早期療育事業を行います。



子育て・結婚・

ウトロ地域 子育て支援拡充事業

264 万円

ウトロ地域の子ども達の居場所として「ウトロ子どもセンター」を開設します。

子育て・結婚・

出産お祝い事業

49 万円

・みずなら・森のスプーン事業

町から子どもの誕生を祝い、「町の木」であるミズナラの「名前入リスプーン」を贈呈します。

・子育て備品貸与事業

保護者の経済的な軽減を図るため、乳幼児期の短期間のみ必要とする「ベビーカー」「ベビーバス」を希望者に無償貸与します。

・乳幼児家庭用ごみ袋配布事業

新生児の誕生世帯に、紙おむつで一般ごみが増加する支援として町の指定ごみ袋を配布します。

新規

チャイルドシート短期貸付事業

24 万円

小さなお子さんを乗用車に乗せる際に必要となるチャイルドシートを、一時的に使用したい方に貸し出します。

○対象者 斜里町在住の方

○貸出期間 14 日間（2 週間）以内

○貸出の対象となる事由

・一次帰省 ・里帰り出産や通院 ・一時預かり等

ファミリー・サポート ・センター事業

運営委託事業 159 万円

利用料助成事業 5 万円

乳幼児や小学生の預かりの援助を希望する方（おねがい会員）と、援助することを希望される方（あずかり会員）がそれぞれ会員となり助け合う、有償ボランティア組織「ファミリー・サポート・センター」を開設しています。斜里町では開設経費のほか、利用料金の一部を助成しています。

新規

認定こども園保育補助者 雇上強化補助事業

226 万円

民間の認定こども園が保育教諭の業務負担軽減を図るために雇用する「保育補助者」にかかる費用の一部を支援します。

※地方版総合戦略事業区分 … 雇用創出・結婚・子育て・住み続けたいまちづくり

斜里町総合計画 基本目標 6

心豊かにつながり 学び合うまちをめざす

＜主な成果指標＞

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
全国学力・学習状況調査の全科目平均 (全道対比 上段：小学6年生・下段：中学3年生)	△15.2% △19.4%	△4.4%(R1) △9.7%(R1)	同等 同等
ゆめホール知床利用人数	80,934 人	44,113 人	87,000 人
図書館利用人数	18,000 人	24,846 人	31,500 人

地域とつながる学校教育の推進

新規

外国語デジタル教材整備事業

86 万円

新学習指導要領の全面実施により、小学5・6年生が外国語科となったことから、デジタル教材を整備します。

スクールバス密集軽減 運行事業（繰越事業）

278 万円

乗車人数の多いスクールバス内の密集を防ぐため、中斜里・来運線（登校便）の1便を増便します（6か月間）。

子育て・結婚

特別支援教育充実事業

1,664 万円

特別支援教育を必要とする児童生徒の、成長に応じた教育の場と体制を整備します。

- ・特別支援教育支援員の配置（計8名）

新規

朝日小学校体育館空調設備 改修事業（繰越事業）

1,069 万円

体育館の空調設備を整備し、暖房・換気効率を向上させることで、感染リスクを軽減します。

斜里中学校グラウンド等整備事業

3,100 万円

斜里中学校グラウンド北側通路部の再舗装などの整備を行います。

斜里高等学校支援事業

522 万円

- ・間口維持対策事業 … 142 万円
- ・斜里高等学校振興会助成 … 380 万円

斜里高校の学習環境の向上に向けて応援します。



学習成果発表会

新規

学校保健特別対策備品等 整備事業（繰越事業）

440 万円

各学校が、感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続するための備品や消耗品を整備します。

- 感染症対策備品
CO₂モニター、サーキュレーター、加湿器など
- 子どもたちの学習保障支援用備品
大型テレビ、動画編集用パソコンなど
- 教職員の資質向上のための研修等支援用備品
研修用図書など

巡回型教育活動支援講師配置事業

224 万円

新学習指導要領の全面実施により、小学3・4年生に外国語活動、小学5・6年生に外国語科が導入されたことから、よりきめ細かい学習指導を行うため、巡回型の教育活動支援講師を配置します（1名）。

地域を支え育てる人材の育成

地域を育む社会教育活動の推進

新規

ゆめホール知床配信機器等 整備事業（繰越事業）

181 万円

コロナ禍の影響により多くの公演などの場が失われているため、配信機器を整備し、公演や発表会などを配信できる環境を整えます。



新規

川上分館改修事業

539 万円

外壁や屋根の劣化が著しい公民館川上分館の補修・塗装工事を行い、長寿命化を図ります。

新規

ウトロ地域水泳プール改修事業

92 万円

老朽化により故障が頻発しているポンプモーターを更新し、安定的な施設運営を目指します。

チャシコツ岬上遺跡 保存活用事業

233 万円

国史跡となったチャシコツ岬上遺跡を適切に保存管理し、その価値を広く一般に普及するために、保存活用計画を策定し、教育普及活動を進めます。

学校運営協議会活動事業

206 万円

コミュニティ・スクールによる地域人材や環境を活かした教育活動の充実に向けて、コーディネーターの配置（1名分）などを行います。

新規

B&G 海洋センター体育館改修事業

5,850 万円

老朽化により雨漏りが発生していることから、屋根の全面改修を行うとともに、体育館照明のLEDへの切り替えを進めます。



新規

健康増進センター活用事業

278 万円

不足しているスポーツ少年団の活動場所を確保するため、健康増進センター（老人福祉センター隣）に防球ネットを設置し、夕方以降の活用を図ります。

埋蔵文化財センター移転事業

283 万円

旧裁判所を活用した現在のセンターが施設利用の限界を迎えていることから、旧以久科小学校を活用した新施設への移転を進めます（令和4年度まで実施予定）。



斜里町総合計画 基本目標 7

町民が主役になって 住みよいまちをめざす

<主な成果指標>

☆は計画最終年度目標を達成した成果指標です。

	H25	R2 実績	R5 目標
町民アンケートにおける町政に積極的に参加したい と思う町民の割合	5.1%	5.8%(H30)	10.0%
幸福度調査における地域社会との関係への満足度	3.62	☆3.72(H30)	3.70
行革実施計画推進項目の実施率	—	☆95.5%(H30)	90%

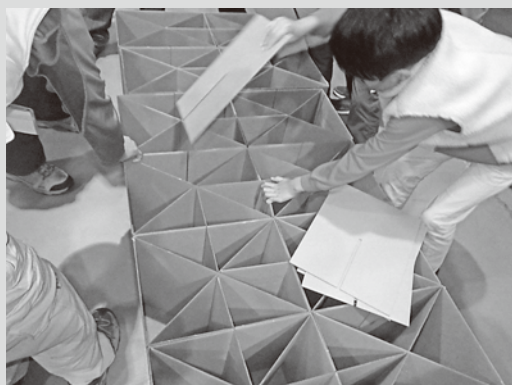
地域が輝くつながりのあるまちの実現

協働によるまちづくり推進事業

250 万円

町民との協働によるまちづくりを推進するため、地域コミュニティ活動の中心となる自治会・自治会連合会が実施するソフト事業に対して助成します。「健康づくり」「防災に関する事業」を重点事業とします。

・通常事業 220 万円 ・重点事業 30 万円



ウトロ自治会防災訓練（段ボールベッドづくり）

自治会活動助成事業

1,271 万円

住民との協働によるまちづくりと自治会の自主的な活動ができるよう自治会を支援します。

【主な助成の内容】

- ・自治会運営助成金 … 450 万円
- ・自治会活動振興補助金 … 97 万円
- ・自治会連合会運営助成金 … 724 万円

新規

個人番号カード交付推進事業

250 万円

オンラインで確実な本人確認ができるマイナンバーカードの普及に向けて、受付体制を強化します。



マイナンバー

社会変化に対応できる健康なまちの実現

新規

路線価評価 業務委託事業

212 万円

令和 6 基準年度固定資産（土地）の評価替に向けて適正に現状を反映するため、標準宅地や路線価の見直しを行います（令和 3～5 年）。

新規

庁内デジタル化 推進事業（繰越事業）

4,574 万円

行政システムのクラウド化やテレワークの導入、手続きのオンライン化など、行政のデジタル化を加速します。

- 端末のインターネット接続系への配置転換
- グループウェアの更新
- ホームページの更新など

新規

高度無線環境 整備推進事業 （繰越事業）

3 億 3,384 万円

町内全域での高度無線環境の実現に向けて、民設民営方式で光ファイバーを整備します。

